

立野小の7月

学校保健委員会

今年度の学校保健委員会のテーマは「上手なそうじで、学校中をピカピカ大作戦！」です。コロナ前に戻り、雑巾で水ぶきをしたり、流しの掃除もしたりしています。久しぶりに本格的な掃除に戻りましたので、掃除をテーマに選びました。

保健委員会の児童が、正しい掃除の仕方を伝える動画を作成しました。その動画を見ながら、掃除道具の使い方や掃除の仕方を確認しました。そして、クラスごとに、実態にあった掃除のめあてを考えました。

めあてを意識して、学校をピカピカにして、気持ちよく過ごせるよう子どもたちと一緒に取り組んでいきたいと思います。



不審者対応訓練

不審者が入ってきたときのことを想定し対応訓練をしました。子どもたちが、自分たちの存在に気付かれないう、バリケードを作り、教室で静かにしているときに、職員は不審者に対応しています。その訓練の様子を動画にとり、朝会で振り返りをしました。

何よりも、不審者を校舎内に入れないことが大切であること。そのためには、名札の確認をすることの大切さを改めて確認しました。保護者の皆様も、来校されるときには、必ず名札を見やすいところにつけてくださるようご協力をお願いいたします。名札をお持ちでない場合は、声をかけさせていただきます。

防犯教室（1年生）

自分の身を守るために、日ごろから大切にしなければいけないことを神奈川県くらし安全交通課の方に来ていただき、動画やロールプレイングを通し、教えていただきました。1年生の保護者の方にも参観いただきました。

特に大切な4つのことを教えていただきました。

- あいさつ・・・元気に挨拶をする子には、不審者は近づきにくい
- ことわる・・・いやなことは、はっきり断る。
- はなれる・・・知らない人との距離を保つ。
- にげる・・・危険を感じたら、人通りの多い方へ逃げる



たてわり活動

コロナ禍では、兄弟学年（1・6年、2・4年、3・5年）での活動でしたが、今年度は、1つのグループに、1年生～6年生までが必ず入るようにグループ編成をし、活動しています。

たてわり委員会の児童が遊びの計画を立て、準備をし、皆で楽しい時間が過ごせるよう運営しています。



よこはま子ども会議

7月11日に「仲尾台中学校ブロック・横浜子ども会議」が行われました。「つながる、広げる、いじめの未然防止の輪」～いじめをなくすために、一人ひとりができること～をテーマに人権・国際理解委員会の代表4名が山元小、仲尾台中の代表児童生徒と各校の取組について活発に話し合いました。他校の取組を参考に立野小のいじめ防止活動に生かそうと新たなアイデアを考えました。8月31日には「横浜子ども会議・中区交流会」に参加します。

